

謹賀新年

令和2年 新年のごあいさつ



宜野湾市議会議長
上地 安之

明けましておめでとうございます。
市民の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。
旧年中は市議会活動に対し、温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。
昨年は、豪雨、台風などの自然災害に見舞われた一年でありました。被災地の復旧・復興に取り組んでおります皆様方に深く敬意を表しますとともに、被災された方々が一日でも早く、普段通りの生活を取り戻されますことを心から祈念申し上げます。
さて、昨年10月末に県民にとって象徴的な建造物である首里城が、火災により全焼しました。琉球の歴史を物語るシンボルを失ったこの火災に対し、県内はもとより全国各地から首里城再建を願う多くの皆様の思いに、胸が熱くなりました。県民の財産であり、心のよりどころでもある首里城の、一日も早い再建に向け、市議会としましても、協力してまいりたいと思います。
また、昨年は子どもを取り巻く環境に残酷な事件が多くあり、聞くに堪えない、心を痛める思いをした一年でもありました。子ども達は純粋に大人を信じ、逃げることや自分を守る術をもっておらず、ただ、自分に与えられた環境の中で必死に生きることしかできません。
このようななか、学校、地域、行政並びに私ども市議会が連携し、子ども達が安心、安全に暮らし、健やかに成長する環境や市民の皆様が心豊かに暮らせる宜野湾市を実現することは、重要な責務であると考えております。
市議会といたしましては、昨年の5月には、市民の皆様へ議会の活動状況を報告するとともに、

市民の声を市政に反映させることなどを目的に「議会報告及び市民との意見交換会」を開催し、112名の参加者から88件の市政等に関するさまざまなご意見を頂戴いたしました。皆様からいただいたご意見やご要望は、市政の課題として捉え、議会で調査や検証を行い、議会として政策立案や市長の政策提言につなげるよう努めております。
本年も議会の最高規範となる「宜野湾市議会基本条例」をもとに、市民の代表機関として、謙虚に丁寧に市民の負託に応え、その使命を果たすことに全力で尽くしてまいりますので、皆様のなご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。
今年は、東京オリンピック及びパラリンピック競技大会が開催されます。経済において、このオリンピックがもたらす波及効果が大きく期待され、それに伴う雇用の誘発も期待されることから、ますます日本が元気になっていく明るい年となりそうです。
市民の皆様にとりまして、新しい年が夢と希望に満ちあふれた素晴らしい一年となりますよう祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

令和2年1月吉日



宜野湾市長
松川 正則

明けましておめでとうございます。
輝かしい希望に満ちた新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。
旧年中は本市政へのご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。
私たち沖縄県民にとって精神的支柱であり、本県のシンボルである首里城が昨年10月末の火災により焼失したことは非常に悲しく残念なことでした。琉球王国時代、国王や王府長官が公式行事として、首里城から普天満宮へ参詣するなど、古くから宜野湾市とのつながりも深い首里城再建につきましては、本市としましても、できる限りの協力を行ってまいりたいと考えております。
さて、本市に所在する「普天間飛行場」から派生する諸問題につきましては、航空機による地デジ受信障害の可能性が高い地域を把握するとともに、対策工事の実施に向け取り組んでまいります。引き続き、普天間飛行場の固定化を許さず、一日も早い閉鎖、返還並びに、速やかな運用停止をはじめとする返還までの間の危険性除去及び基地負担軽減の確実な実現を求めてまいります。
キャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区跡地につきましては、土地区画整理事業により、琉球大学医学部、同附属病院の移設を含め、『沖縄健康医療拠点核とした都市機能と水・みどり・文化が調和した住環境がつながるまち』として、今後返還される基地跡地利用の先行モデル地区にふさわしいまちづくりを進めてまいります。
市民が長年待ち望んだ市道宜野湾11号道路整備事業につきましては、事業も終盤に差し掛かっており、早期の供用開始を目指してまいります。
かねてより整備を行ってまいりました志真志小学

校につきましては、昨年夏休み明けから児童が新しい学び舎で学習しております。引き続き老朽化した大謝名小学校体育館の増改築や、普天間小学校の校舎増改築事業など計画的に進め、児童の安全性の確保及び教育環境の改善を図ってまいります。
築40年以上が経過した消防署我如古出張所につきましては、令和3年度までに現出張所を全面改築し、防災拠点施設としての安全性を確保し、消防力の強化・充実を図ってまいります。
宜野湾海浜公園内の多目的運動場につきましては、市民の健康づくりや横浜DeNAベイスターズのキャンプなど、広く活用されるよう本年1月末ごろの供用開始に向け取り組んでおります。
本年は、第32回オリンピック競技大会(2020東京)及び東京2020パラリンピック競技大会が日本で開催されます。本市も、聖火リレーや聖火フェスティバルを開催し、大会の気運を高めてまいります。
本年も「人がつながる 未来へつなげる ねたてのまち宜野湾」の将来都市像実現に向け、活気にあふれ、豊かで住みよいまちづくりを目指し、職員一丸となって邁進してまいりますので、引き続き皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
結びに新しい年が市民の皆様にとりまして、実りの多い素晴らしい一年となりますよう、心から祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

令和2年1月吉日